

水産業強化支援事業事後評価報告書

		福岡県水産振興課
政策目的	水産資源の持続的な利用・管理の推進	
政策目標	資源増養殖目標	31-1
事業実施主体	沖端漁業協同組合	
実施地区名	沖端地区	
実施期間及び目標年度	実施期間	目標年度
	平成31年度	令和4年度
交付金額	134,450,000円	
事業計画の内容	大型ノリ自動乾燥機及び大型ノリ自動乾燥機の設置に必用な上屋 木造平屋建428.62㎡、全自動ノリ製造機（10,000枚/h）、付帯施設一式	
評価	成果目標	漁労所得の向上
	現状値	漁労所得 15,406千円（令和4年度末時点）
	目標値	漁労所得 13,401千円（令和4年度末）
	（1）現状値の説明	令和4年度の海苔生産枚数は、全体で8,966,157枚を生産し、共同加工施設に委託加工することで1枚当たり0.86円の経費が削減され、1経営体当たりの漁労所得が15,406千円となった。
	（2）地域への経済効果（ハード事業のみ）	これまで集落内に点在していた加工場は、騒音や排水問題など環境面での苦情が寄せられていた。今回、集落から離れた漁港背後地に施設を整備したことで、環境の改善が図られた。また、共同加工施設に委託加工することで、生産コストの削減や労働負担の軽減が図られた。結果、1経営体の漁労所得は、目標値と比較して114%の達成となった。
	（3）所見	成果目標は達成した。今後も継続できるよう取り組んでいく。
（4）評価機関への意見等		
今後の改善方向等に関する分析		